

第2 1回企業短観調査 (2020年10月)

調査結果

(1) 回収状況

業種	対象事業所数	有効回答数 (回収率)
卸売業	39	7 (18.0%)
建設業	254	15 (5.9%)
小売業	506	23 (4.6%)
サービス業	382	17 (4.5%)
製造業	122	10 (8.2%)
全業種	1,303	72 (5.5%)

考察

●大仙市のプレミアム商品券事業など、市の経済対策による景気回復基調がみられる。本県は全国と比較しても、コロナ感染者が少なく推移してきている事もあって飲食店は徐々に客足を取り戻している。

●製造業に関しては、生産調整や休業など依然として厳しい状況にある。今月に入って、県内の電子部品や製造関係の工場を閉鎖する動きも見られ、先行きが見えない。海外では感染者が大きく増加している事から、更なる需要減が懸念される。

●現在、市内ではコロナ感染者の報告がなく、落ち着きを見せているが県内あるいは隣県での爆発的な増加は再び経済の低迷を招く恐れがあり、今後の動向を注視していきたい。

